NMC News

No.120
2024年9月号

TAKE FREE
ご自由に
お取り下さい

独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

写真：ノリタケの森／名古屋市西区則武新町

巻頭言　新任のご挨拶　事務部長 橋村良成　2p

ドクターよもやま話　進化する血友病の治療　血液内科医長 足立達哉　3p

職場紹介　東9階病棟／管理課　4p

トピックス　通院支援アプリ「コンシェルジュ」を導入しました／マイナ保険証の利用促進について　5p

医療最前線　膠原病の最前線　膠原病内科医長 鈴木道太　6p

連携医療機関紹介　医療法人聖真会 横山記念病院　7p

発行責任者：広報委員長 近藤隆久
電 話 番 号：TEL.052-951-1111（代表） FAX.052-951-0664
発　行　日：令和6年9月1日
発行所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸4-1-1
名古屋医療センターホームページ：https://nagoya.hosp.go.jp/

巻頭言

橋村良成
事務部長

新任のご挨拶

令和6年4月1日付けで名古屋医療センター事務部長を拝命しました橋村と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

名古屋市内で勤務するのは4年ぶりになりますが、名古屋市といえば夏は暑く、冬は寒いイメージがあります。今年は連日最高気温が35度を超える酷暑であり、地球温暖化が進んでいるのかなと思ってしまいます。

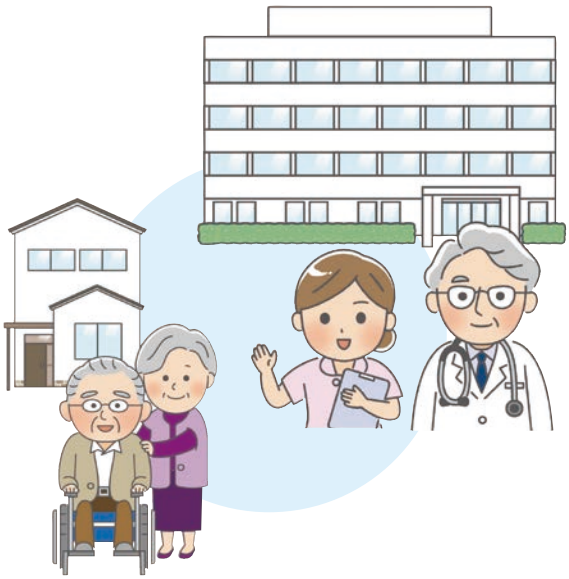
さて、厚生労働省では「2040年を展望した社会保障・働き方改革本部」が設置され、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年を見据えた検討が進められています。この本部とりまとめにおいては、2040年を展望すると、高齢者の人口の伸びは落ち着き、現役世代（担い手）が急減するため、「総就業者数の増加」とともに、「より少ない人手でも回る医療・福祉の現場を実現」することが必要であり、今後、国民誰もが、より長く、元気に活躍できるよう、1）多様な就労・社会参加の環境整備、2）健康寿命の延伸、3）医療・福祉サービスの改革による生産性の向上、4）給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保、といった取組を進めることとされました。

また、現行の地域医療構想が2025年までの取組であることから、新たな地域医療構想について、2040年頃を見据え、医療・介護の複合ニーズを抱える85歳以上人口の増大や現役世代の減少に対応できるよう、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療・介護連携等を含め、地域の医療提供体制全体の地域医療構想として検討が始められています。

このように国の医療政策が進む中、名古屋医療センターでは、「病む人の立場に立って、安全でより質の高い医療を提供します。」の理念を掲げ、地域医療構想では「高度急性期・急性期」を担うこととしており、救急医療、がん診療を中心とした国・県から指定された拠点機能を発揮するとともに、地域医療支援病院として地域における医療を担い、かかりつけ医との連携・支援に取り組んでいます。

一方、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革や医療DXの推進も医療機関として取り組むべき課題です。この取り組みとして今月号にコンシェルジュアプリやマイナ保険証の利用促進に関する内容も載せていますので、是非ご覧いただき、ご活用をお願いいたします。

これからも地域医療に貢献し、地域の皆様に必要とされる病院として発展するよう、微力ではありますが尽力して参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



ドクター よもやま話

足立達哉
血液内科医長

進化する血友病の治療

血友病は血液凝固因子の欠乏により血が止まりにくくなる病気です。凝固第Ⅷ因子が欠乏する血友病Aと凝固第Ⅸ因子が欠乏する血友病Bがあります。また遺伝子の異常により生じる先天性血友病と、自己抗体により凝固因子が欠乏する後天性血友病がありますが、ここでは前者を中心に話を進めていきます。

歴史的には古代エジプト時代の文献にすでに血友病と思われる症例が記載されています。19世紀に入ると血友病が遺伝性疾患であることが認識されるようになりました。20世紀になり凝固因子の欠乏が血友病の原因と判明しました。

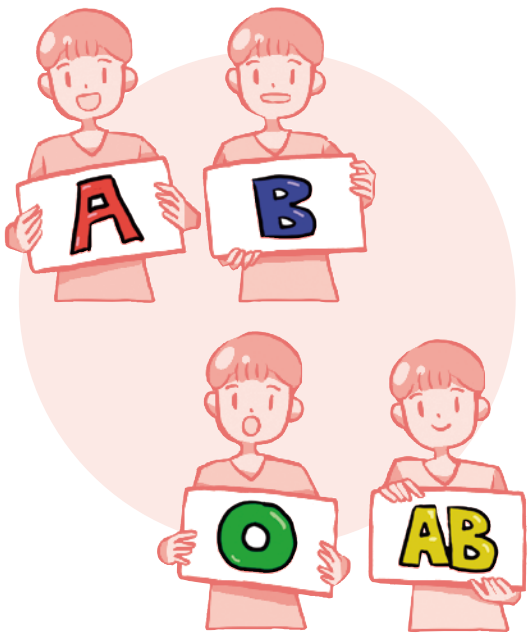
治療としては1930年代になって血友病患者に新鮮凍結血漿（FFP）を使用することで出血を管理する方法が広まりました。1960年代に凝固因子濃縮製剤が開発され血友病の治療が飛躍的に進歩しました。非加熱製剤によるHIV感染症を引き起こすなど不幸な歴史もありましたが、1980年代にはウイルス賦活化技術が導入され安全な製剤が供給されるようになりました。凝固因子濃縮製剤は現在まで血友病治療の中心となっています。

血友病の合併症として関節障害があります。凝固因子製剤の補充も当初は出血時の投与が中心でしたが、定期補充療法を行って凝固因子活性値を1%以上に保つことにより関節障害の発症を減らすことができました。

2000年代に入ると遺伝子組換え技術を用いた凝固因子製剤が開発され、感染リスクのない治療が可能となりました。さらに半減期延長型製剤が開発され、注射回数を減らすことが可能となり、患者負担の軽減が図られています。

近年、従来の凝固因子の補充と異なる方法で止血・出血予防を図る薬剤が認可されました。二重特異抗体エシミズマブは活性型凝固Ⅸ因子と凝固第Ⅹ因子に同時に結合することで活性型凝固Ⅷ因子と同様の機能を発揮します。エシミズマブは週に一回の皮下注射で済むため、患者の生活の質を大きく向上させることができます。また外因系のカスケード阻害因子であるTFPIを阻害することによりトロンビン産生を促進する抗TFPI抗体薬コンシズマブは血友病の種類にかかわらず有効です。さらに遺伝子治療についても研究が進められています。

このように血友病の治療選択肢は増え、患者さんの負担軽減と生活の質（QOL）の向上が図られています。



職場紹介

東９階病棟

東９病棟は整形外科、膠原病内科の混合病棟です。

整形外科は変形性関節症に対する人工関節置換術をはじめ、交通事故の外傷や多発骨折、転倒による骨折など緊急手術が必要な患者さんが多く、膠原病内科では自己免疫疾患によるステロイド療法などの薬物治療を受ける患者さんが入院されています。整形外科では安心して手術を受けることができるように、膠原病内科では感染予防に努めながら日常の生活指導などを行っています。

退院後の生活を見据えた多職種でのカンファレンスを実施し、理学療法士、薬剤師、ケースワーカー等多職種で介入し、患者さんが安心してリハビリ転院や自宅退院ができるようにコミュニケーションを十分にとりながら関わっています。患者家族の方々に寄り添った看護を目指してスタッフ一同頑張っています。

管理課

病院は、医師・看護師・コメディカルスタッフなど、さまざまな専門職が集まりチームとして活動しています。管理課では、こうした病院内で働く職員の採用から退職までの手続き、健康保険や年金・雇用保険の手続きのほか、給与計算や出張時の旅費計算、休暇や育児・介護休業などの処理、職員健康診断の実施、労働災害の手続き、院内保育所や院内宿舎の手続きといった福利厚生全般の仕事を行う中で、職員が安心して働くことができる労働環境の構築に取り組んでいます。

また、近年、「働き方改革」が進められている中、医師やその他の医療職の負担軽減は大きなテーマとなっています。病院内で働く全ての職員が、高いモチベーションを持ちながら無理なく働くことができるよう支えることも管理課の役割です。

今年は新採用の職員が３名も配属され、慣れない業務に日々奮闘しています。新人職員たちの今後の成長にもご期待ください。

トピックス

通院支援アプリ「コンシェルジュ」を導入しました

当院では、患者さんへのサービス向上と通院のための支援として、2024年3月18日(月)よりスマートフォンアプリを利用したサービスを開始しました。多くの皆様にご利用いただけるよう、特に便利な機能をご紹介します。

◎スマートチェックイン

病院玄関に掲示してあるQRコードを読みとることで、再来受付機に並ばずにアプリ上で再来受付ができます。並ばなくても良いので、密の回避にもつながります。

◎診察状況のお知らせ

アプリ利用で診察の待ち状況を確認することができます。診察の順番が近づくとアプリから通知が届きますので、患者さんは、診察室の前に待つことなく、院内にあるCAFÉ de CRIEなどの場所で自由に時間を使うことができます。

◎らくらく会計

当日にアプリで「後払い申請」することにより、診察や検査の終了後、計算窓口に基本スケジュールを提出していただいた後は、会計計算を待つことなく、そのまま帰宅していただけるようになります。診療費の支払いは、診察日から5日後にクレジットカードによる決済となるため、会計計算・支払いの待ち時間を短縮することができます。

多くの患者さんに登録・利用していただくことで、待ち時間などの課題の解消につながりますので、コンシェルジュアプリの利用をよろしくお願いいたします。

□ご利用いただくためには

アプリをご自身のスマートフォンにインストールした後で、外来管理棟1階医事課の入院受付で、登録が必要になります。お気軽にお立ち寄りください。

▼iOS　App Store からダウンロード

▼Android　Google Play で手に入れよう

マイナ保険証の利用促進について

令和6年12月2日より、現行の健康保険証の新規発行が終了します。現行健康保険証が使用できるのは、そちらに記載されている有効期限までとなります。

マイナンバーカードを作成されていない方や、マイナ保険証を利用したことがない方は、マイナ保険証利用方法を明示したポスターや、自動精算機付近にてモニターで放映している厚生労働省の利用促進動画などを是非ご覧ください。

マイナンバーカードを保険証として利用することで、市役所等への限度額適用認定証の事前の手続きなく、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。また、転職等のライフイベントがあっても、保険証としてずっと使えます。

このように患者さんがマイナ保険証を利用することでメリットがありますので、ご利用をよろしくお願いします。

医療最前線

鈴木道太
膠原病内科医長

膠原病の最前線

人間の体には、ウイルスや細菌などから身を守るための「免疫系」という防御システムがあります。この免疫系は、主に白血球や抗体で構成されており、これらが協力して体を守っています。膠原病は、この免疫系が誤って自分の体を攻撃してしまうことで起こる病気です。代表的なものには、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス（SLE）、血管炎などがあります。

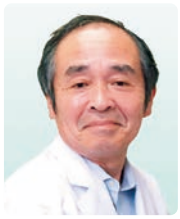
膠原病の治療には、これまでステロイドがよく使われてきました。ステロイドは、炎症と免疫系全体を抑える作用があり、過剰な免疫反応を抑えるのに効果的です。しかし、長期間使用すると、骨が弱くなる骨粗鬆症や骨折、心臓の病気、皮膚の問題、目の病気、精神的な問題など、さまざまな副作用が生じることが課題です。

最近では、膠原病の原因が少しずつ解明されてきたことにより、ステロイドで免疫系全体を抑える治療に代わって、特定の免疫反応だけを抑える「分子標的薬」という新しい治療法が登場しています。感染症には引き続き注意が必要ですが、それ以外の副作用は少なくて済みます。特に関節リウマチの治療は進んでおり、約20年前に登場したTNFα阻害薬やIL-6阻害薬によって、治療法が大きく変わりました。SLEに対しても、ベリムマブやアニフロルマブといった新しい薬を使うことで、ステロイドを中止することも現実的になってきています。また、血管炎に対しても、メポリズマブ、リツキシマブ、IL-6阻害薬が使えるようになり、ステロイドの使用量を減らすことが期待されています。

ただし、これらの新しい薬には高額であることや、自己注射が必要な場合が多いという欠点があります。自己注射に不安を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、当院では薬剤師や看護師が丁寧に指導しますので、安心して自己注射を行うことができます。

最後に、関節リウマチを除く多くの膠原病では、残念ながらまだ分子標的薬だけで治療ができるというわけではありません。特に治療の初期段階では、まずは過剰な免疫反応を抑えるためには十分な量のステロイドが必要となります。しかし、治療が進むにつれて、免疫を抑える役割を徐々に分子標的薬に担ってもらうことで、ステロイドを減らしたり中止したりすることが可能になってきます。今後も研究が進むことで、さらに多くの膠原病に対して効果的な治療法が開発されることが期待されています。

連携医療機関紹介



医療法人聖真会
横山記念病院

院長
近藤　建

当院は鶴舞の地に、明治41年設立。116年の歴史を持つ消化器疾患の専門病院ですが、地域の方にも気軽に通っていただけるかかりつけ病院の役割も果たしてきました。

平成28年より開設者の変更に伴い、横山記念病院と名称が変わりましたが、基本的な診療スタイルは今も変わらず、消化器疾患の検査や診断、治療を強みとしています。

胃がん、大腸がんといった悪性腫瘍から潰瘍性大腸炎、クローン病などの炎症性腸疾患に対し、速やかに診断を行い、病態に合わせた治療を進めるとともに、胃食道逆流症、慢性胃炎、下痢症、便秘症などには工夫した内服治療により症状改善を図っています。

検査は、レントゲン、CT、上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、カプセル内視鏡、NBIを用いた拡大内視鏡、エコーなど実施可能で、上部消化管内視鏡の場合、初診当日に予約なしで検査もできます。（前日、夜8時から当日朝までに何も食べずに受診した場合）

大腸ポリープの場合は、その場でポリープの切除も可能です。

また、当院は56床の一般病床ですが、入院患者さんの半数以上ががんの方です。がん種は消化器がん（大腸、胃、食道、肝臓、胆嚢、胆管、膵臓）が半数以上、肺がんも20％を超え、その他、乳がん、白血病、悪性リンパ腫など幅広く、病期、症状なども様々です。

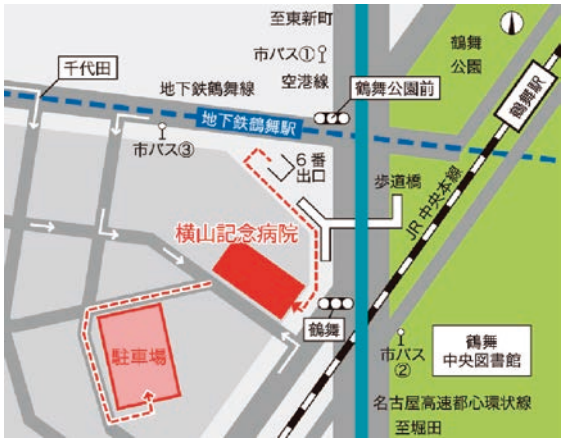
近年では化学療法は、副作用を緩和する薬剤や新規薬剤の開発により、多くの治療が外来通院で行われています。その一方で、社会的背景など様々な理由から、外来での治療が困難な方もみえるので、そのような方には、入院での治療も実施しています。（病室はほとんど個室で、落ち着いた療養環境です。差額ベッド代のないお部屋も多数ご用意しております。）

内視鏡センター

緩和治療では医療用麻薬も幅広く採用しているので、患者さんの希望、病態に合わせた症状緩和が可能です。在宅療養中のがん患者さんへは、緩和ケア内科外来においても、病期・病状・治療継続の有無に拘らず、身体やこころの辛さをやわらげるお手伝いをしています。必要時は在宅療養を支えるための入院（レスパイト入院）にも速やかに対応し、患者さんやご家族の気持ちに寄り添った支援を行っています。

今後も急性期病院との連携を深め、患者さん・ご家族の少しでもお力になれるよう頑張りたいと思います。

病室（特別室）



- JR中央線鶴舞駅下車南出口徒歩5分
- 地下鉄鶴舞線鶴舞駅下車6番出口徒歩2分
- 市バス鶴舞①徒歩3分 ②徒歩3分 ③徒歩2分

医療法人聖真会 横山記念病院

院　　長：近藤　建
所 在 地：〒460-0012 名古屋市中区千代田3丁目11-20
電　　話：052-332-1811
診療科目：胃腸内科・胃腸外科・内科・外科・緩和ケア内科・肛門外科・麻酔科
診療時間：8:30 ～ 14:00 ※土曜日のみ 8:30 ～ 12:00（日曜・祝祭日休診）
U R L：http://www.yokoyama-hospital.or.jp

外　来　診　療　担　当　表

令和6年9月1日現在

診療科				月	火	水	木	金
内科（2階）	受付A	消化器内科	1診	平嶋	村山	島田	浦田	恒川
			2診	齋藤	久野	近藤尚	交代制(初診)	宇仁田
			3診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(再診1・3・5週) 田中(2・4週)	交代制(初診)
		呼吸器内科	4診					
			5診	佐野	沖	篠原(午前) 鳥居厚(隔週 午後)	石井(初診)	沖
			6診	鳥居厚	小暮啓(初診)	小暮啓	北川	小暮啓
			7診	沖/篠原(初診)	大濱(午前) 篠原(午後)	佐野(初診)		鳥居厚/大濱(初診)
			8診					
	受付B	循環器内科	8診			ペースメーカー(2・4週)		ペースメーカー(1・3週)
			9診	近藤隆	交代制	交代制	近藤隆	細野
			10診	今井	上村	山下	交代制	宮原
			11診	交代制	早川	山田高	山田高	森
		糖尿病・内分泌内科	12診				フットケア(2週午後)	
			13診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)
			14診	丹羽靖	交代制	田實	田實	交代制
			15診	交代制	山田努	山家由	山田努	山家由
	受付C	膠原病内科 リウマチ科	12診					梅村(再診)
			17診	高野	高野(予約のみ)	梅村(午前) 平野(午後)	鈴木	鈴木(午前) 小嶋(午後)
			18診		鈴木(午前・初診) 小嶋(午後・再診)	高野	小嶋(午前・初診)	長谷川貴
			19診	長谷川貴(午後)		水谷有		水谷有(午前・初診/午後再診)
		腎臓内科	18診	—	—	—	—	—
			19診	—	代務医師(再診)	—	代務医師(再診)	—
	受付D	脳神経内科	20診	小谷(1・3・5週) 二上(2・4週)	交代制	梶田	原田	榊原
			21診	脳波・てんかんセンター(小林)		脳波・てんかんセンター(小林)	曽根(もの忘れ外来)(連携室予約のみ)	龍見
			22診	梶田	榊原(初診)	龍見(初診)	交代制(初診)	原田(初診)
			24診	交代制		交代制	岡田	交代制
血液内科（3階）			1診	永井	足立	永井	飯田	足立
			2診	飯田	鈴木康	今橋伸	鈴木康	今橋伸
			3診	間瀬	安田	小暮あ	平野大	小暮あ
			LTFU	飯田(1週)	飯田(2週)		飯田(3週)	
腫瘍内科（2階）（化学療法室）			1診	吉田(再診)	加藤(再診)	北川(再診)	大脇(再診)	伊藤
			2診			猪野		
			初診	加藤・大脇	北川・伊藤	伊藤・吉田	吉田・伊藤	大脇・加藤
禁煙外来（2階）			特別診察室	—	当番制(午後・予約のみ)	—	—	当番制(午後・予約のみ)
緩和ケア内科（2階）			特別診察室	稲田②/西堀①	船橋①	船橋① 近藤建(外科外来)	稲田②/西堀①	西堀①
内視鏡室（2階）		消化器		島田/村山 近藤尚/浦田/宇仁田/久野	島田(当番制)/齋藤 近藤尚/浦田/宇仁田/久野	平嶋/齋藤/浦田/宇仁田/日比野/久野	近藤尚/宇仁田/久野 齋藤	島田/平嶋(当番制)/村山/齋藤/浦田/近藤尚/久野
		呼吸器		BF(当番制)	—	—	TBLB(当番制)	—
精神科（2階）			再診2診	—	宮本	末宗	宮本	宮本

※精神科では当面の間、初診患者の受入れを停止しております。

診療科			月	火	水	木	金
脳神経外科（2階）	1診		倉光	高橋	前澤	交代制	須崎
	2診		杉山	松野	江口		伊藤真
	3診		安藤遼		交代制		江口(1・3・5週) 安藤(2・4週)
外科（1階）	1診		宇野(一般・消化器)	服部正(消化器)	加藤彩(乳腺)	末永(肝胆膵)	多代(一般・肝胆膵)
	2診		村上(心臓血管・午前) 亀井(形成2・4週午後)	梅村(一般・消化器)	近藤建(一般・消化器)	林孝(乳腺)	林孝(乳腺)
	3診		羽田(一般・消化器)	中山智(心臓血管)	田嶋(一般・消化器)	田中(一般・消化器)	
	4診		森田(乳腺 午後/再診)	児玉(末梢血管(1・3・5週午後))	関(呼吸器)	萩原(心臓血管)	竹内榮(心臓血管)
	5診		安田(呼吸器)		竹田伸(一般・消化器)	森田(乳腺)	加藤彩(乳腺)
	特別診察室						

※ストマ外来…火曜1・2・3・4週 ※末梢血管外科は完全予約制(13:30～15:30)となり、リンパ浮腫専門外です。※形成外科(13:30～15:30)

◎外来受付時間　○初診／午前8時30分～午前11時　○再診／午前8時20分～午前11時
◎休診日　土曜、日曜、祝日、年末年始（12/29 ～ 1/3）
◎担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

独立行政法人 国立病院機構 **名古屋医療センター**

診療科			月	火	水	木	金
整形外科（1階）	1診		家﨑	下村	阿部	杉山	長嶺
	2診		長嶺	阿部(午前) 篠原(手の外科2週午後)	家﨑(午前) 藤戸(腫瘍最終週午後)		下村(午前) 風間(在宅2週午後)
	3診		佐藤智(人工関節)	浅井(リウマチ)	佐藤智(リウマチ)	生田(人工関節)	生田(リウマチ)
	4診		杉山	大野(リウマチ午前) 小嶋(リウマチ午後)	小嶋(リウマチ)	浅井(人工関節)	小嶋(リウマチ)
皮膚科（3階）	1診		藤城	後藤	藤城	藤城	守田
	2診		池谷	池谷	竹原	大野	池谷
	3診		加藤	守田	加藤	守田	後藤
	4診		—	—	—	竹原	—
小児科（3階）	午前	1診	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)
		2診	堀部(血液・腫瘍)	堀部(血液・腫瘍)	服部(血液・腫瘍)	市川(血液・腫瘍)	関水(血液・腫瘍)
		3診	前田(長期フォロー)	前田(長期フォロー)			
		4診	二村(初診・一般)	末永(初診・一般)	関水(初診・一般)	交代制(初診・一般)	田中(初診・一般)
	午後	1診	木村(内分泌)月2回 後藤雅(予防接種)	後藤雅(予防接種)		後藤雅(予防接種)	金子(小児外科)月2回 後藤雅(予防接種)
		2診	堀部(長期フォロー) 高橋(カウンセリング)	竹中(神経)	田中(アレルギー)	二村(アレルギー)	末永/後藤雅(乳児健診)
		3診	前田(長期フォロー)			前田(長期フォロー)	高橋(カウンセリング)
		4診	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)
遺伝診療科	特別診察室		—	—	服部浩・田口・河合	—	服部浩・田口・河合
	遺伝(3階) カウンセリング	看護外来	服部浩・田口・河合	—	—	服部浩・田口・河合	—

※遺伝診療科及び遺伝カウンセリングは完全予約制です。※カウンセリング予約枠：月曜1枠(13:00-14:00)、木曜2枠(13:00-14:00、15:00-16:00)

診療科			月	火	水	木	金
耳鼻いんこう科頭頸部外科（3階）	1診(初診)		加藤健・中田	寺西・神本	森永・神本	竹内佑・竹市	加藤健・竹市
	2診		森永・神本	森永・竹市	加藤健	中田	中田
	3診		寺西・竹市	竹内佑	竹内佑	加藤健	寺西・神本(1・3・5週) 森永・神本(2・4週)
	めまい・耳鳴り・難聴			中田(めまい) 加藤(耳鳴・難聴)		横井(再診13:30-15:30)	
眼科（3階）	1診(初診)		江口(1・3・5週) 福田(2・4週)	近澤(1・3・5週) 河合(2・4週)	服部友	岡戸(1・2・3・4週) 河合(5週)	手術日
	2診		河合		岡戸		
	3診						
	4診			廣瀬	江口(1・3・5週) 福田(2・4週)	廣瀬	
	5診		服部友(1・3・5週) 小口(2・4週) 鳥居(午後)	服部友	鳥居	近澤	
	6診		吉田統		久保田	久保田	
産婦人科（3階）	1診		中西	吉田沙	熊澤	熊澤	中西
	2診		稲葉	可世木	稲葉	交代制	吉田沙

※木曜の診察は、手術がある場合は1診対応となり、どちらかの医師の診察となります。産褥1ヶ月健診は、金曜日に行います。

診療科			月	火	水	木	金
泌尿器科（3階）	初診		川西	交代制	平林	交代制	吉野
	再診		吉野	岩本(1・3・5週)	川西	伊藤	鹿島
	再診		吉澤		岡村		平林
専門外来（3階）	1診		笠原	小暮あ(12:00まで) 神田(午後)	今橋真(14:00まで)	横幕 松下(3週午後)	横幕 渡辺(1週午後)
	3診		小暮あ(14:00まで)	担当医(1週・3週) 林(2・4週)	担当医(12:00まで)	小暮あ(12:00まで)	今橋真
歯科口腔外科（3階）	初診		上嶋	後藤	白井/小田	交代制	成田
	再診		後藤	小田	後藤	交代制	小田
	再診		小田	上嶋	上嶋		後藤
	再診		成田	宇佐美	宇佐美		上嶋
	再診		白井	成田			宇佐美
	再診						白井
放射線治療科（地下1階）	初診・再診		宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵
放射線（1階）	診断	午前	宇佐見・安藤嘉	宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・安藤嘉
		午後	宇佐見・安藤嘉 大岩(午後3時～)	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉
	X線TV5	午前			消化器	呼吸器	消化器
	X線TV6	午後		耳鼻いんこう科(嚥下)		耳鼻いんこう科(嚥下)	
	RI/PET		宇佐見	安藤嘉	宇佐見	大岩	大岩
	超音波		大岩・森田(午前)	森田	大岩(生検)/森田	遠藤・須田(乳腺)	—
	検診		大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田